

令和7年（2025年）5月1日付け札幌市告示第1855号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和7年（2025年）5月15日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

令和7年札幌市告示第1855号別表の工事番号「25(下)第0070号」工事名「防災・安全交付金事業 新川水再生プラザ管理棟外部改修ほか工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

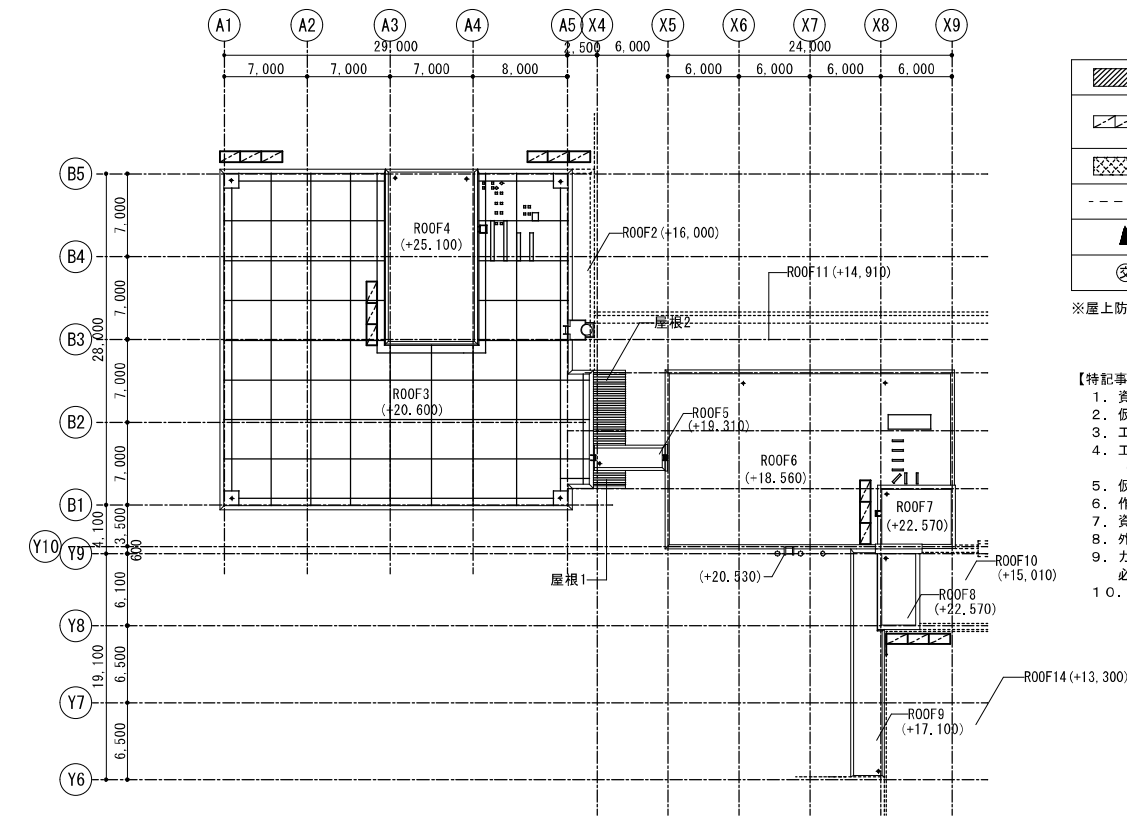
3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

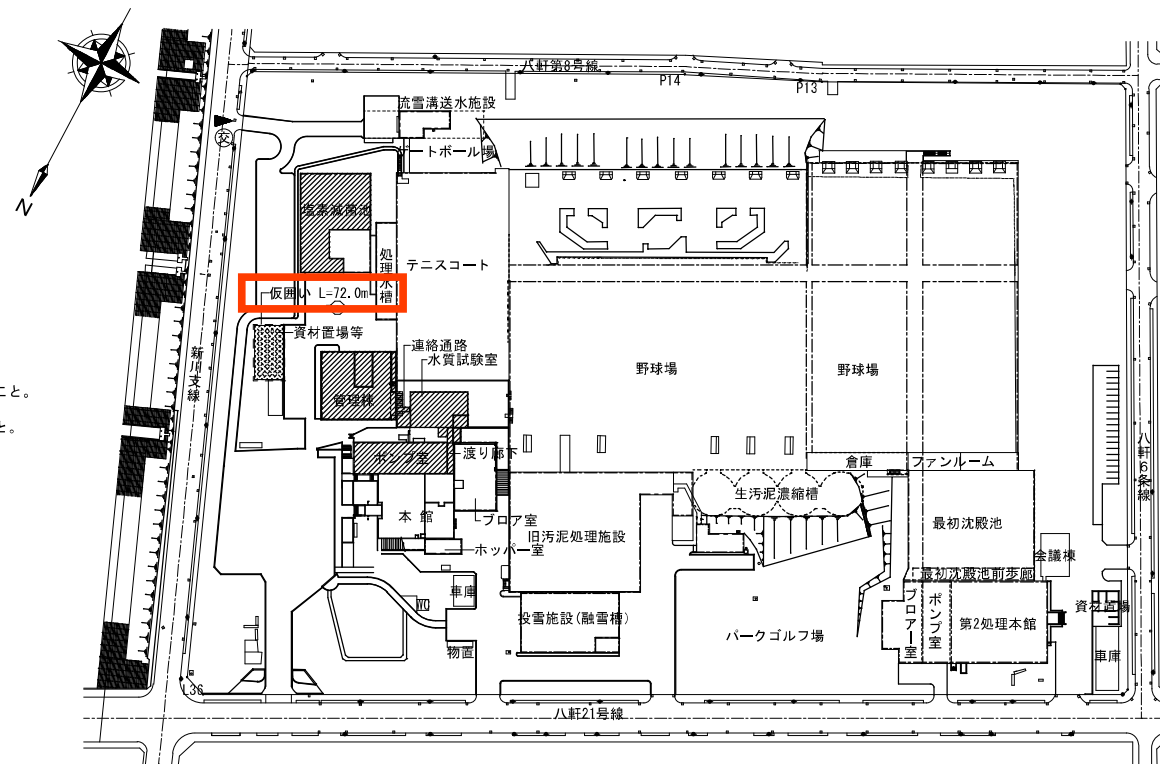


PH階仮設平面図

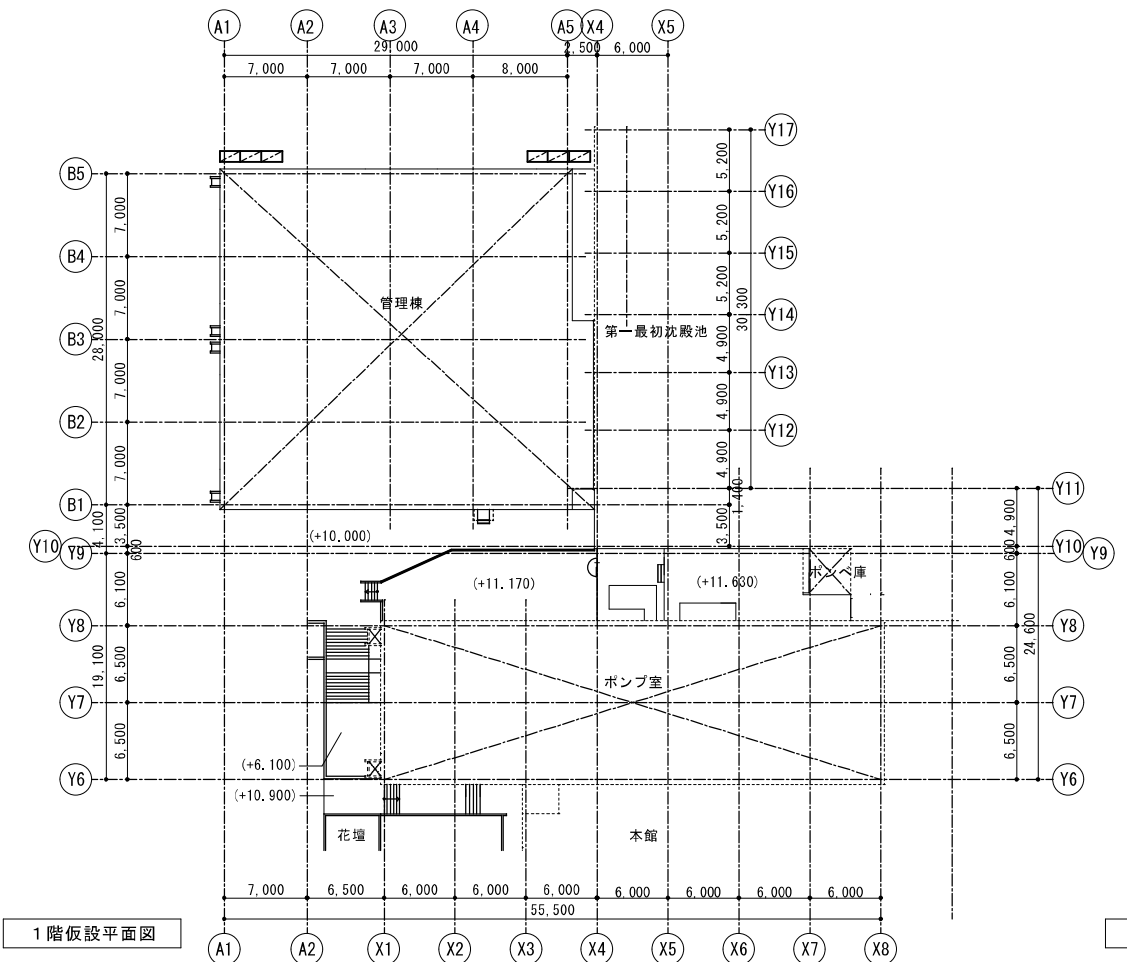
	改修対象様を示す。
	昇降足場（手摺先行方式 W=900）（W=5,200、L=5,400×2） 足場外周：1段目は金網養生＋ネット状養生シート張り（1類）
	敷鉄板：1,524×6,096×t22 30枚
	仮囲い（ガードフェンス H=1,800） L=72.0+125.0=197.0m
	工事用車両出入口
	交通誘導警備員

※屋上防水改修工事部分は全て墜落防止手摺とする。

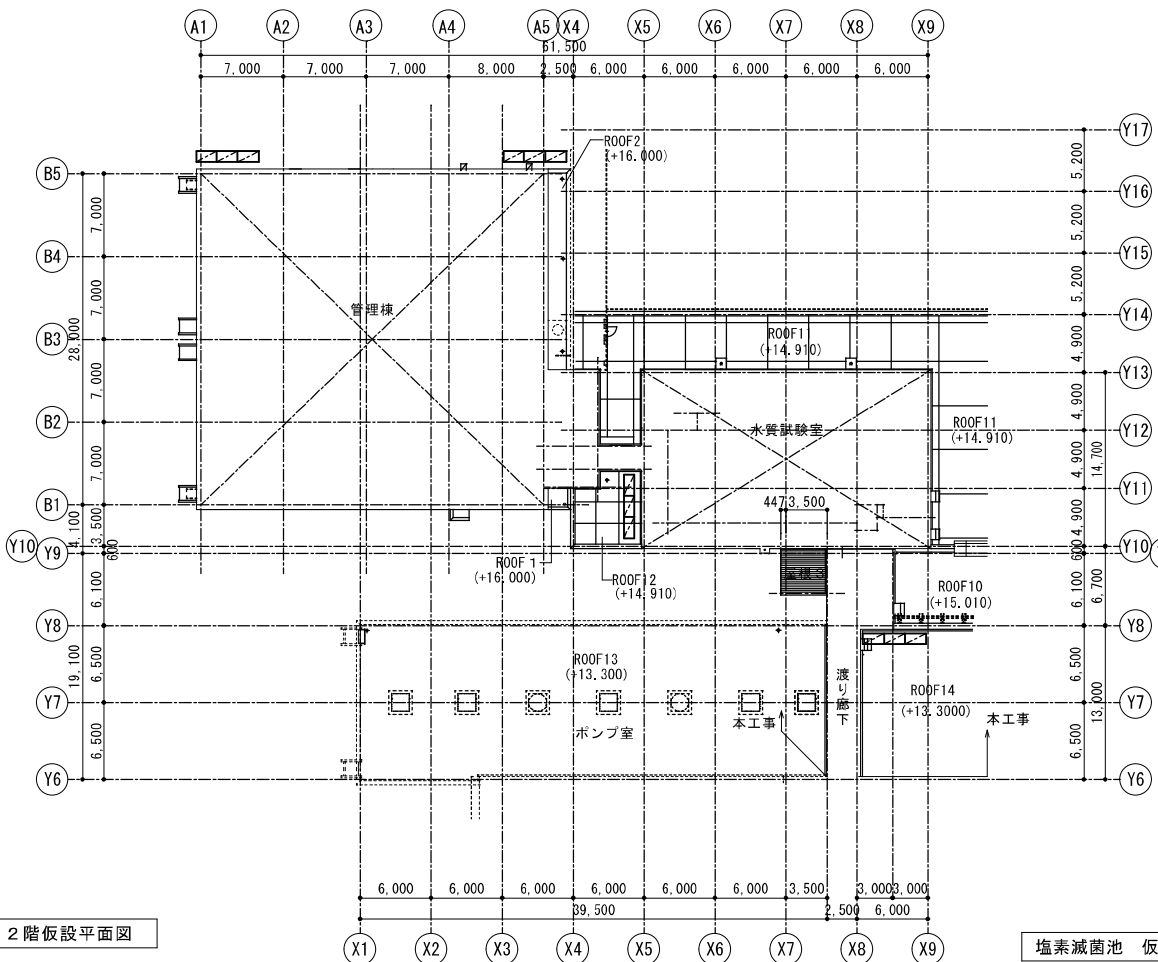
- 【特記事項】
1. 資材等の取扱いに注意し、落下防止に努めること。
 2. 仮囲い、外部足場の外側など、金物等を鋭利な状態で突出させないように注意すること。
 3. 工事工程については施設管理者及び監督職員と協議を行うこと。
 4. 工事資材搬入路等において大型車両等の出入りの場合、交通指導員を配備すること。
（配備する期間については、監督員と協議の上決定すること。）
 5. 仮設工事によって撤去したもの、並びに駐車場使用部分は原状復旧すること。
 6. 作業経路及び搬入経路部分については養生・整理整頓を入念に行うこと。
 7. 資材搬入時間は、監督員及び施設管理者と打ち合わせを行うこと。
 8. 外部足場への侵入防止措置をとること。
 9. ガードフェンス設置位置は施設管理者及び監督職員と協議の上設置し必要に応じて盛替えを行うこと。
 10. 必要に応じてカラーコーン等で区画を行うこと。



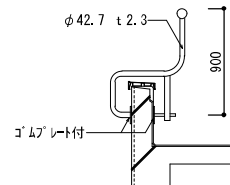
仮設配置図 1/1500



1階仮設平面図

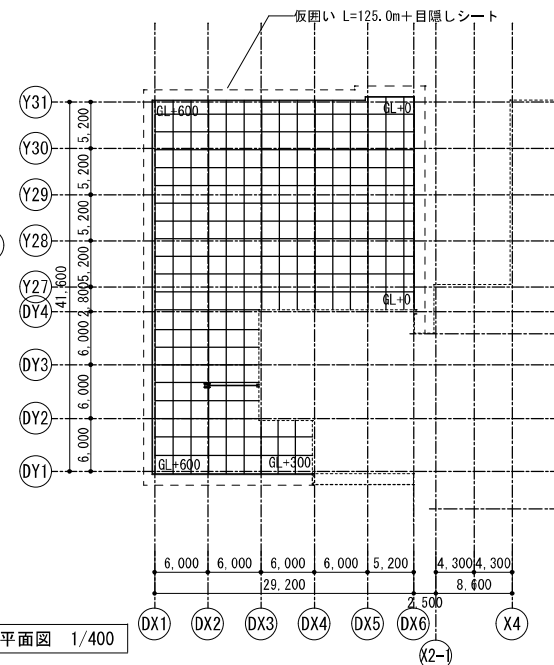


2階仮設平面図



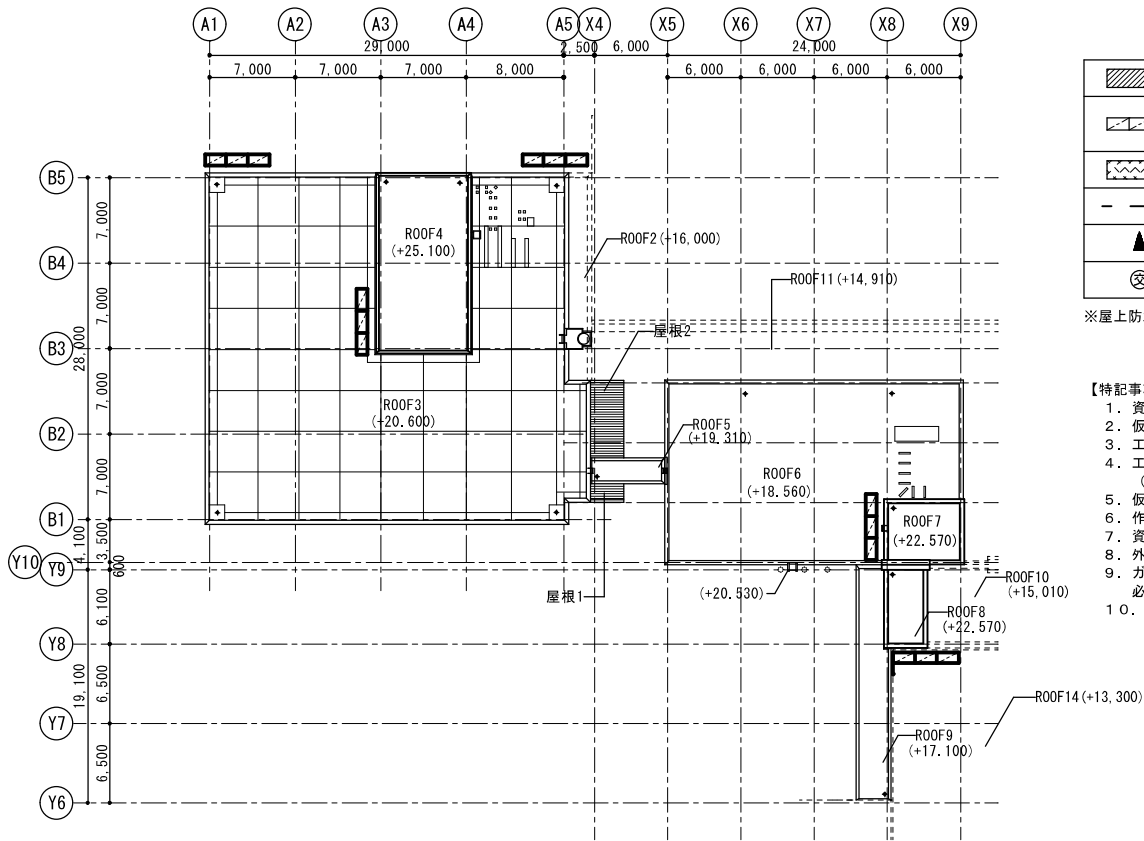
墜落防止手摺詳細図 1:30

※外壁を汚さないよう施工すること。



塩素減菌池 仮設平面図 1/400

工事名 防災・安全交付金事業 新川水再生プラザ管理棟外部改修ほか工事	図面名 仮設計画図（参考図）	縮尺 A1：1/300 A3：1/600	設計年月日 令和 7年 4月	担当	株式会社 アリス設計 〒005-0801 札幌市南区川治1条3丁目1番27号 TEL 011-571-1687 FAX 011-571-1688	一級建築士 第16427号 江野 紳	図面番号 A-18
--	-------------------	----------------------------	-------------------	----	--	-----------------------	--------------

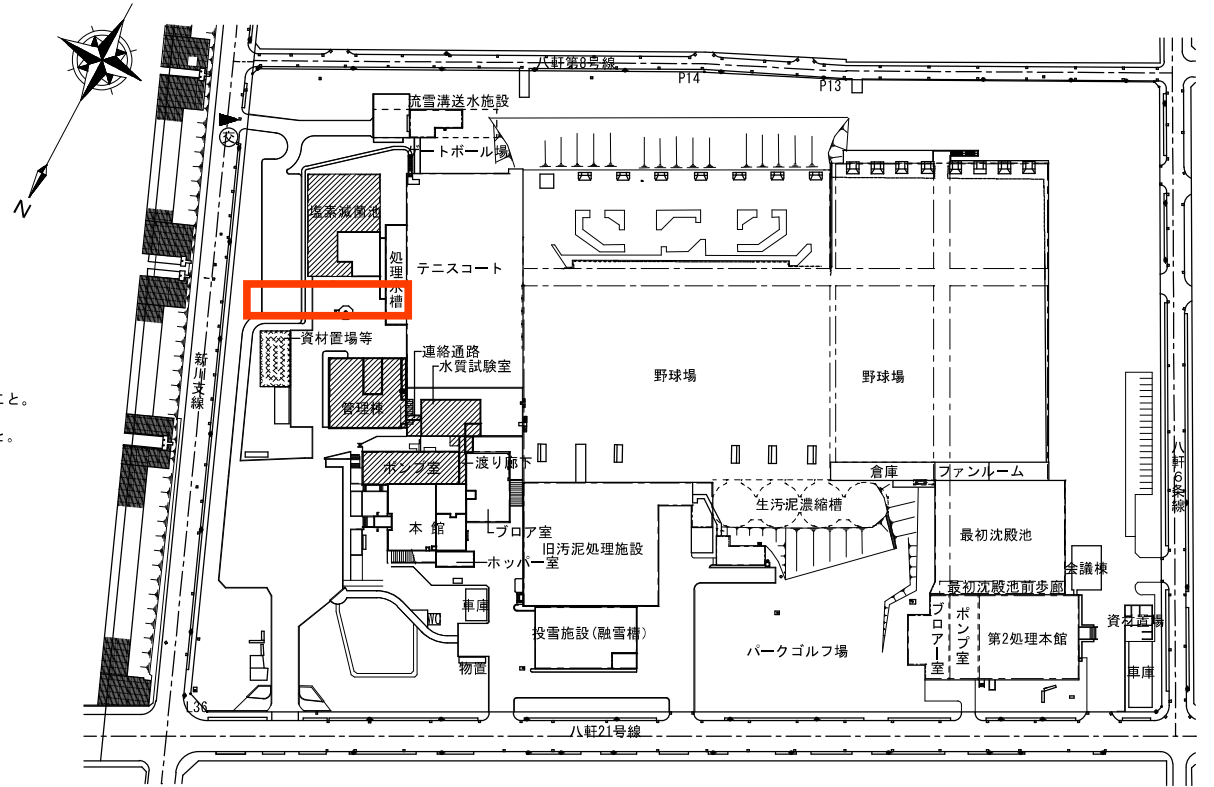


P H階仮設平面図

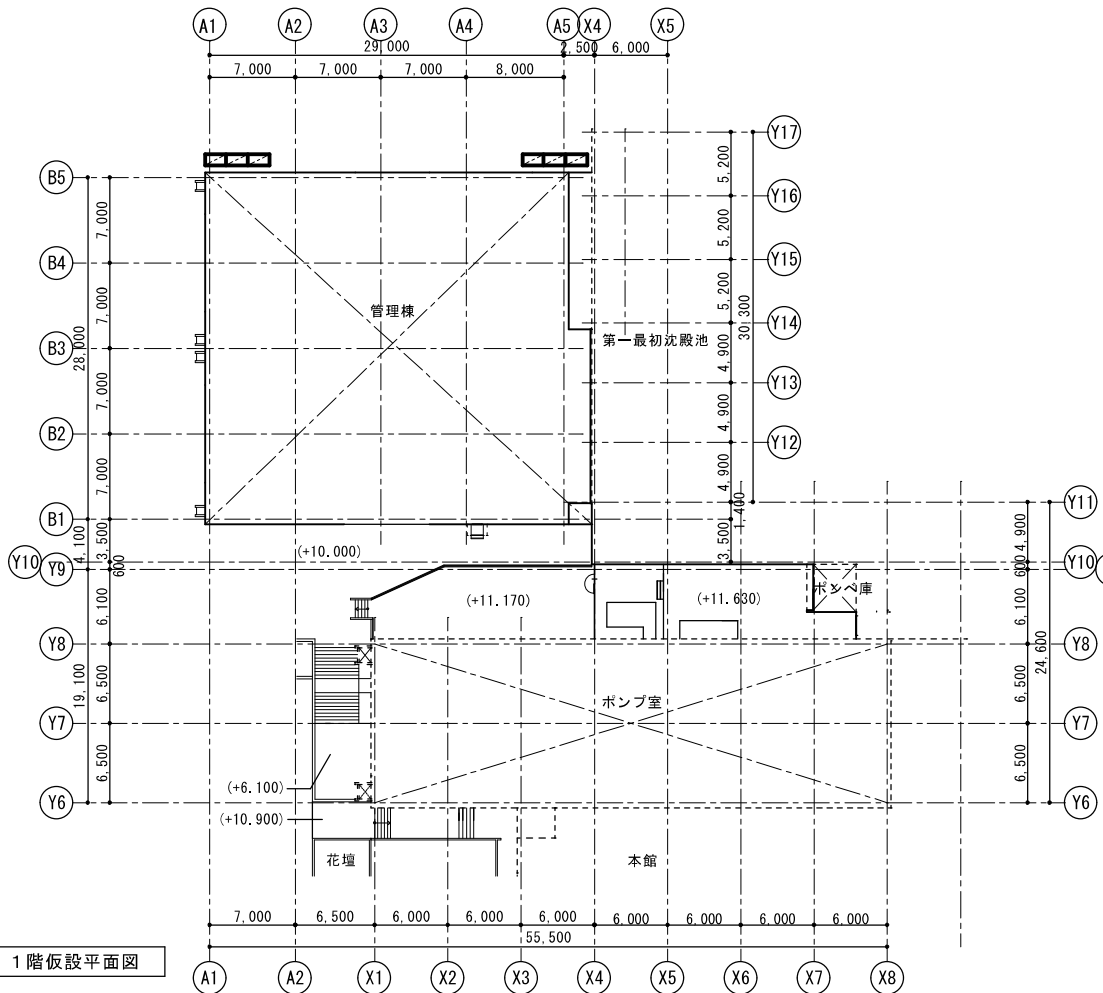
	改修対象棟を示す。
	昇降足場（手摺先行方式 W=900）（W=5,200、L=5,400×2） 足場外周：1段目は金網養生＋ネット状養生シート張り（I 類）
	敷鉄板：1,524×6,096×t22 30枚
	仮囲い（ガードフェンス H=1,800） L=125.0m
	工事用車両出入口
	交通誘導警備員

※屋上防水改修工事部分は全て墜落防止手摺とする。

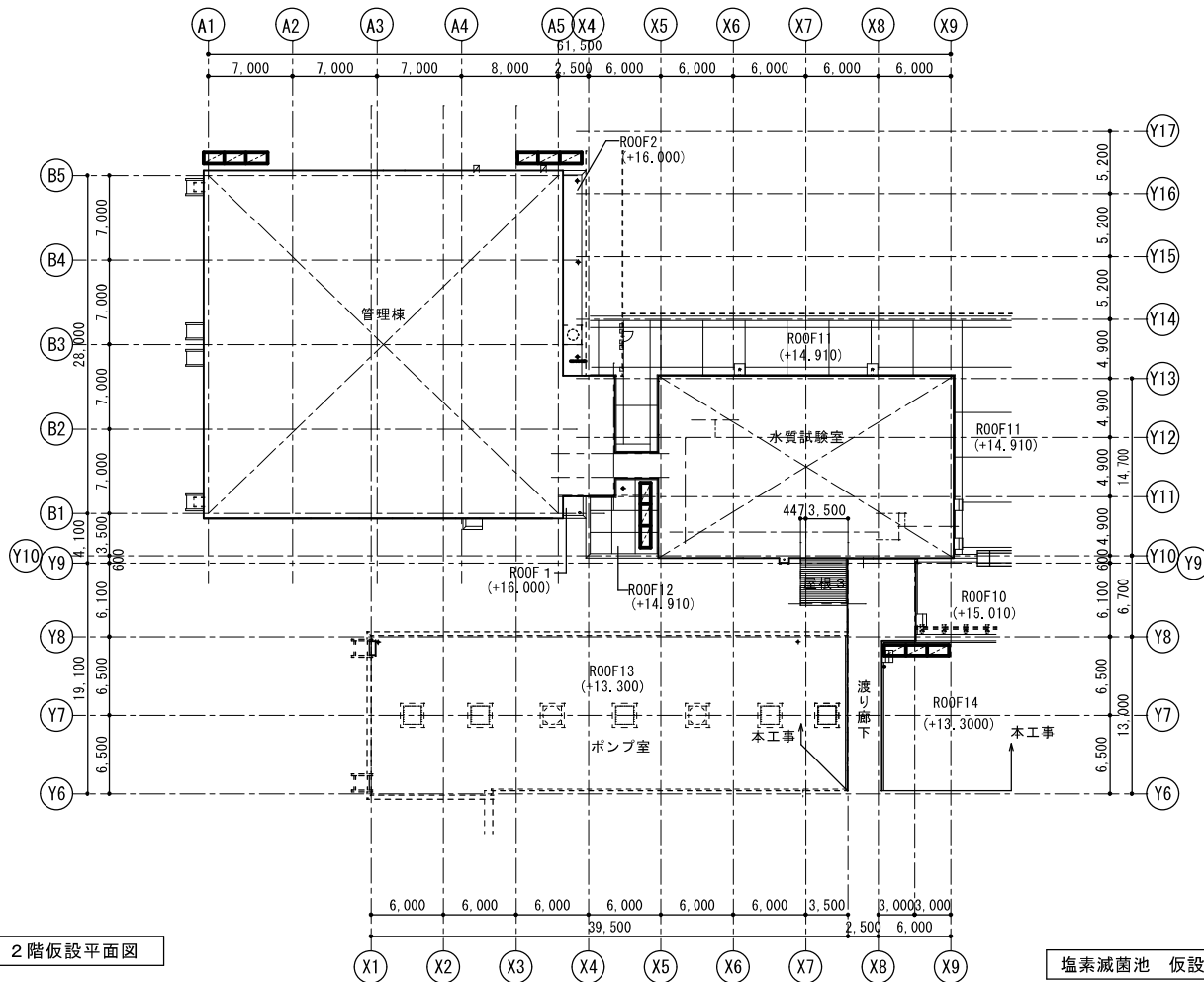
- 【特記事項】
1. 資材等の取扱いに注意し、落下防止に努めること。
 2. 仮囲い、外部足場の外側など、金物等を鋭利な状態で突出させないよう注意すること。
 3. 工事工程については施設管理者及び監督職員と協議を行うこと。
 4. 工事資材搬入路等において大型車両等の出入りの場合、交通指導員を配備すること。
（配備する期間については、監督員と協議の上決定すること。）
 5. 仮設工事によって撤去したもの、並びに駐車場使用部分は原状復旧すること。
 6. 作業経路及び搬入経路部分については養生・整理整頓を入念に行うこと。
 7. 資材搬入時は、監督員及び施設管理者と打ち合わせを行うこと。
 8. 外部足場への侵入防止措置をとること。
 9. ガードフェンス設置位置は施設管理者及び監督職員と協議の上設置し必要に応じて盛替えを行うこと。
 10. 必要に応じてカラーコーン等で区画を行うこと。



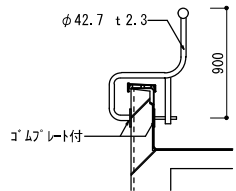
仮設配置図 1/1500



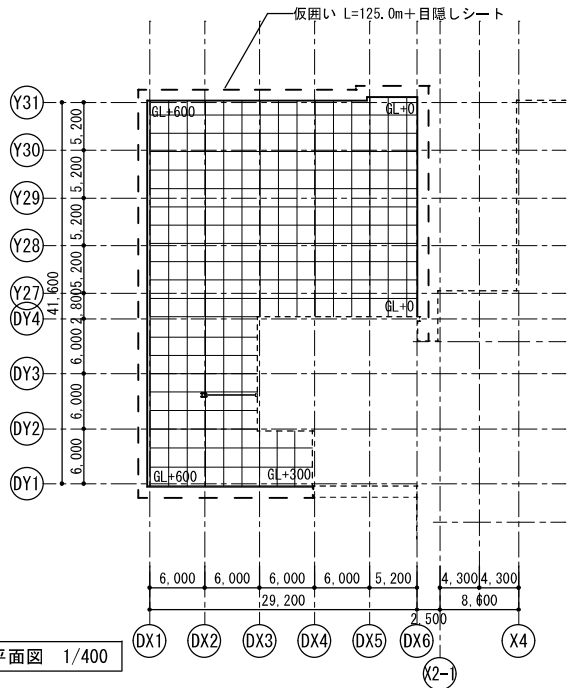
1階仮設平面図



2階仮設平面図

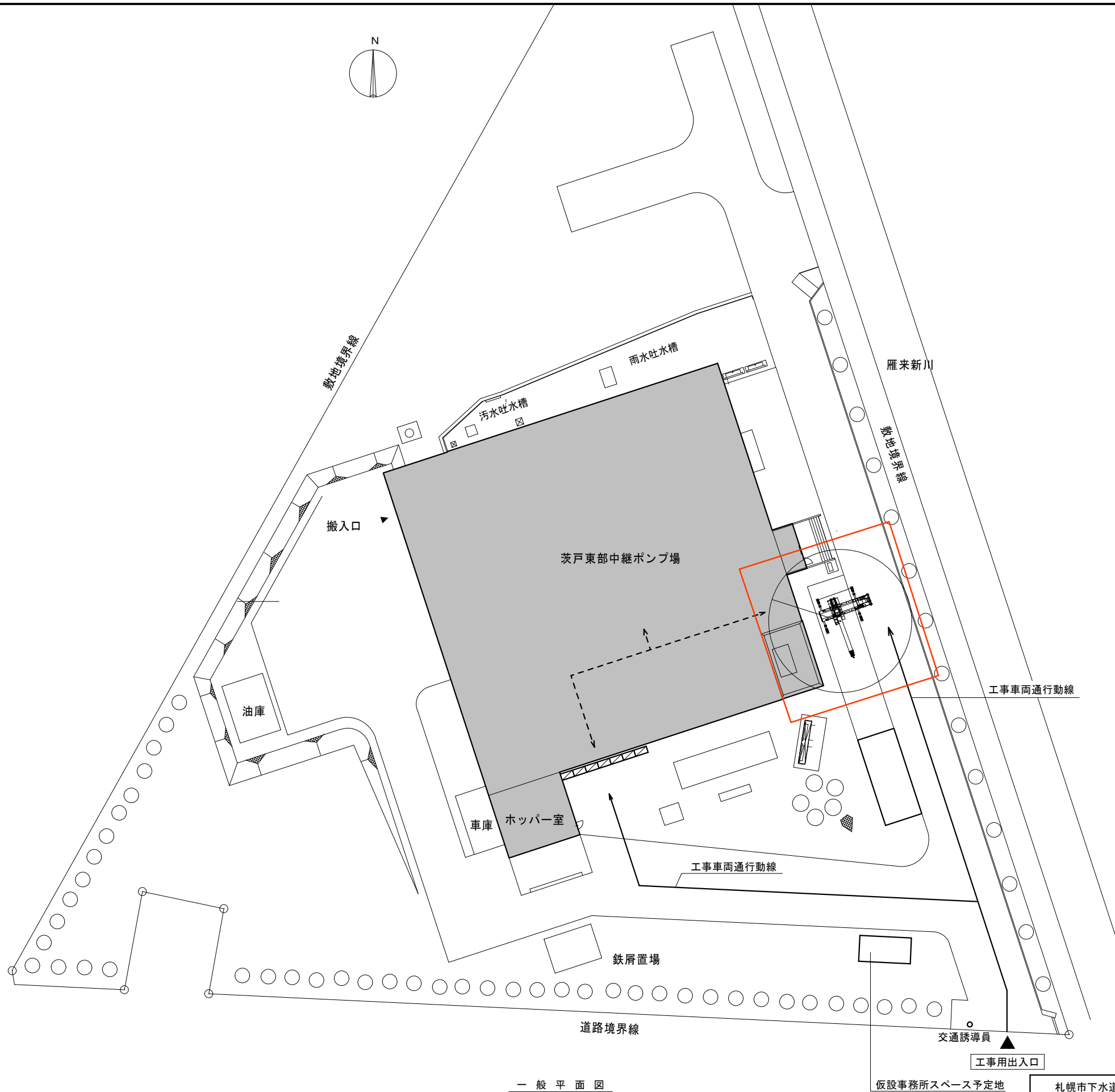


墜落防止手摺詳細図 1:30
※外壁を汚さないよう施工すること。



塩素減菌池 仮設平面図 1/400

工事名 防災・安全交付金事業 新川水再生プラザ管理棟外部改修ほか工事	図面名 仮設計画図（参考図）	縮尺 A1：1/300 A3：1/600	設計年月日 令和 7年 4月	担当 株式会社 アリス設計 〒005-0801 札幌市南区川沿1条3丁目1番27号 TEL 011-571-1687 FAX 011-571-1688	一級建築士 第16427号 江野 紳	図面番号 A-18
--	-------------------	----------------------------	-------------------	--	-----------------------	--------------



一 般 平 面 図

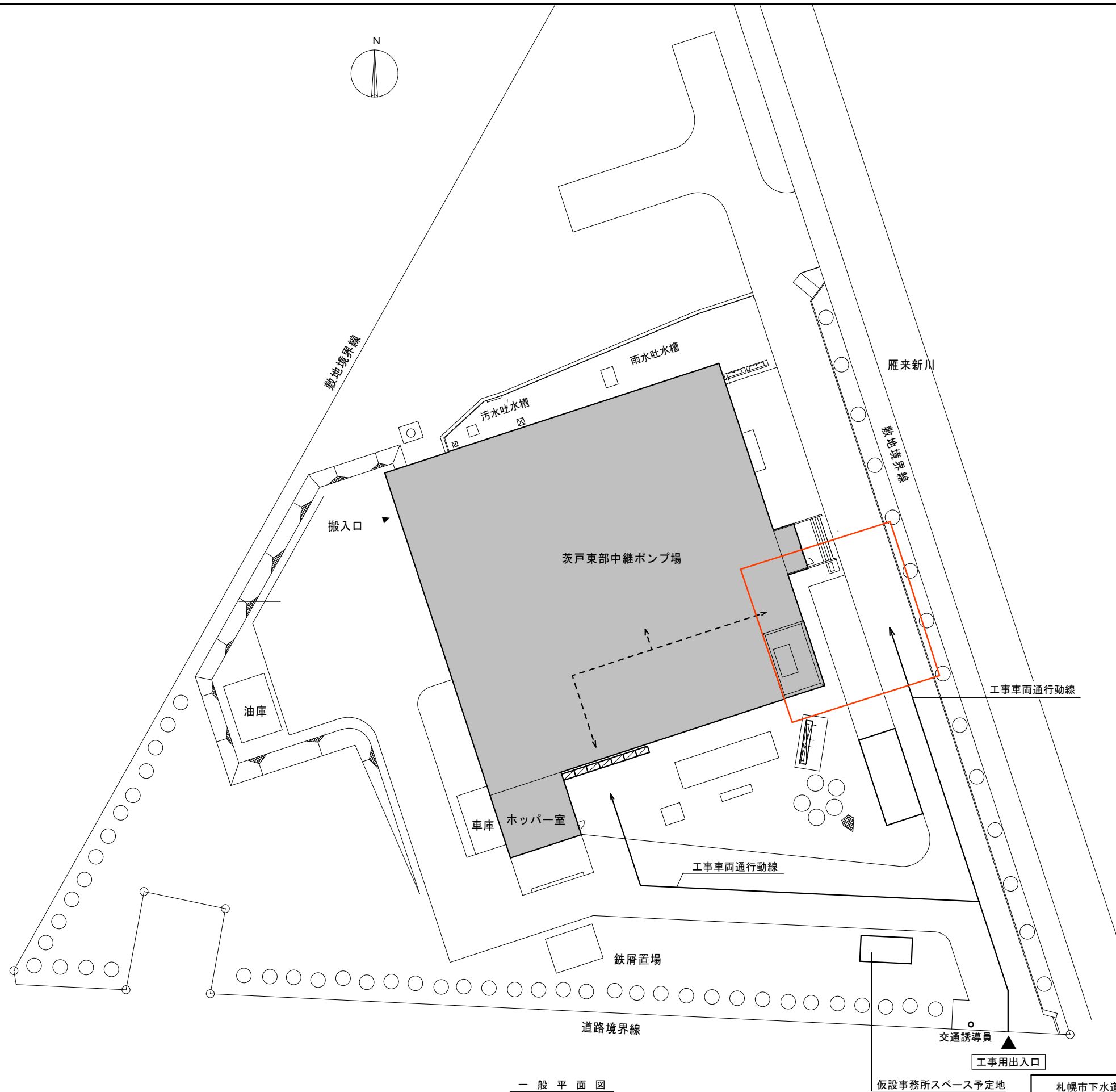
特記事項

- ・工事用動線は、施設管理用動線の位置関係を確認したうえで立案し、監督員協議により決定すること。
- ・機械類の養生が必要な場合は、監督員協議により養生方法等を決定すること。
- ・養生・仮設足場の設置範囲は、施設運転管理に支障のないよう監督員協議により決定すること。

凡 例

■ : 今回対象施設

札幌市下水道河川局事業推進部						D	
工事名		防災・安全交付金事業 新川水再生プラザ管理棟外部改修ほか工事				26	
図面名		茨戸東部中継ポンプ場 仮設計画図（参考図）					
課 域	担当	課 域	担当	課 域	担当	A1:S=1/300 A3:S=1/600	
						令和 7 年 4 月	



一 般 平 面 図

特記事項

- ・工事用動線は、施設管理用動線の位置関係を確認したうえで立案し、監督員協議により決定すること。
- ・機械類の養生が必要な場合は、監督員協議により養生方法等を決定すること。
- ・養生・仮設足場の設置範囲は、施設運転管理に支障のないよう監督員協議により決定すること。

凡 例

■ : 今回対象施設

札幌市下水道河川局事業推進部						D	
工事名		防災・安全交付金事業 新川水再生プラザ管理棟外部改修ほか工事				26	
図面名		茨戸東部中継ポンプ場 仮設計画図（参考図）					
課 域	担当	課 域	担当	課 域	担当	A1:S=1/300 A3:S=1/600	
						令和 7 年 4 月	

04 錆止め塗料 塗り	(7.4 節)			02 コンクリートの強度及びスラング	(8.1.4)(表8.1.2)			05 型枠	(8.7.8)			10 鉄骨製作工場	(8.1.5)					
	鉄鋼面				設計基準強度 スラング(cm)				打増し厚さ(※20mm mm 図示による)				鉄骨製作工場は指定性能評価機関が工場のグレード評価をし、国土交通大臣が認定を行った下記の工場とする。					
	見掛け部分 (新規塗装)	SOP	A 種		※A 種・B 種・C 種	・21N/mm ²	・15 ・18				ひび割れ誘発目地(※位置、形状及び寸法は図示による)				(・Hグレード ・Mグレード以上 ・Rグレード以上 ・Jグレード以上)			
		DP	1 回目 C 種		※A 種・B 種・C 種						スリーブに用いる材料 材質() 規格()							
		EP-G	※B 種(水系)・A 種		※A 種・B 種・C 種						せき板の材料				(8.2.7)			
	見隠れ部分 (新規塗装)	SOP	A 種		※B 種・A 種・C 種	・合板 表面加工品	※12mm				施工箇所		(8.1.5) (8.1.6) (8.15.2)					
		DP	1 回目 C 種		※A 種・B 種・C 種								・合板 B-C種	※12mm	現寸図(・作成する・作成しない)(型板及び定規を含む)			
		EP-G	※B 種(水系)・A 種		※B 種・A 種・C 種								・床型枠用鋼製デッキプレート		(8.1.6) (8.13.2)			
	塗替え	SOP	A 種		※C 種・A 種・B 種	・断熱材兼用型枠材							ボルトの縁端距離、間隔、ゲージ等は図示による。					
		DP	1 回目 C 種		A 種(RA)	・MCR工法用シート												
EP-G		※B 種(水系)・A 種	※C 種・A 種・B 種															
亜鉛めっき鋼面			(7.4 節)			03 コンクリートの仕上がり	合板せき板の打放し仕上げ			06 鉄筋の種類	(8.2.7)			12 鉄骨の工作 図				
下地面等			錆止め塗料の種類				種 別 ・A種 施工箇所： ・B種 施工箇所： ・C種 施工箇所：				種類							
鋼製建具等 (新規塗装)			SOP	※A 種・B 種	※A 種・B 種・C 種		コンクリートの仕上りの平たんさ				種類							
DP			DP	B 種			・a 種	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	合成樹脂塗床 ビニル系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ フリースケスフロア(置敷式)		・合板 B-C種	※12mm						
EP-G			EP-G	C 種	※A 種・B 種・C 種													
上記以外 (新規塗装)			SOP	※A 種・B 種	※B 種・A 種・C 種		・b 種	仕上塗材塗り	カーペット張り 防水下地 セルフベリング材塗り		・合板 B-C種	※12mm						
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)						・床型枠用鋼製デッキプレート							
EP-G			EP-G	C 種	※B 種・A 種・C 種						・断熱材兼用型枠材							
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※C 種(RB)		・c 種	セメントタルによる陶磁器質タイル張り モルタル塗り 胴縁下地	タイル張り モルタル塗り 二重床		・MCR工法用シート							
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)													
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)													
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	セメント			07 鉄筋の加工 及び組立	(8.2.5)(表8.2.3)			13 鋼材の種類					
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類				種類								
EP-G			EP-G	C 種	※B 種・A 種・C 種	適用箇所				種類								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※C 種(RB)	※普通ホルランドセメント				・400A								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	・				・400B								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	・				・400C								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	・早強ホルランドセメント				・490B								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	・高炉セメントB種				・490C								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	・フライアッシュセメントB種				・400								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	・普通エコセメント				・490								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			08 溶接金網及び びスパイラル筋	(8.2.5)(8.9.1)			14 高力ボルト					
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類				種類								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所				・トルシア形高力ボルト(指定又は認定品)								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	・				・JIS形高力ボルト(JIS B 1186)								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	・				・溶融亜鉛めっき高力ボルト(指定又は認定品)								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	・				・上記以外の認定品								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				高力ボルト接合のすべり試験(・行う・行わない)								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類				方法()								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	・				試験片の摩擦面の状態()								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	・				JIS形高力ボルトの回転量()								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	・				溶融亜鉛めっき高力ボルトの摩擦面の処理								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			09 あと施工アンカー	(8.2.4)			15 鉄骨の工作					
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類				網目の形状(※レギュラ溶接金網 デザイン溶接金網)								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	適用箇所				網目の寸法(mm)(・100×100 150×150)								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				鉄線の径(・3.2mm 6.0mm) 規格番号 JIS G 3551								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				スパイラル筋								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類				鉄線の径(・3.2mm 6.0mm)径() ヒッチ()								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				あと施工アンカーの種類								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類				・金属拡張アンカー								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	適用箇所				・締付け方式								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				・コーナート式 テーパーボルト式								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類				・ダブルコーン式 ウェッジ式								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				・接着系アンカー								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類				・回転・打撃式								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所				・ボリエステル系 ・エポキシアクリレート系								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				・エポキシ系 ・ビニルエタン系								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類				・無機系()								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所				・カードリッジ ・現場調査								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)				あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類				アンカー径								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所				埋込み長さ(mm以上)								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類				引張耐力(kN以上)								
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所				せん断耐力(kN以上)								
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類				確認強度(kN以上)								
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	適用箇所			せん断耐力(kN以上)									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	種類			確認強度(kN以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	骨材 種類及び品質はJIS A 5308の付属書Aによる。(ただし、人工軽量骨材を除く)			あと施工アンカーの耐力(※以下による 図示による)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)	種類			アンカー径									
DP			DP	B 種	(表 7.4.6)	適用箇所			埋込み長さ(mm以上)									
EP-G			EP-G	C 種	※C 種(RB)	種類			引張耐力(kN以上)									
塗替え			SOP	※A 種・B 種	※A 種(RA)・B 種(RA)													

04

錆止め塗料

塗り

鉄鋼面

(7.4 節)

下地面等		錆止め塗料の種類	工程の種類
見掛け部分 (新規塗装)	SOP	A 種	※A 種・B 種・C 種
	DP	1 回目 C 種 2,3 回目 D 種	※A 種・B 種・C 種
	EP-G	※B 種(水系)・A 種	※A 種・B 種・C 種
見隠れ部分 (新規塗装)	SOP	A 種	※B 種・A 種・C 種
	DP	1 回目 C 種 2,3 回目 D 種	※A 種・B 種・C 種
	EP-G	※B 種(水系)・A 種	※B 種・A 種・C 種
塗替え	SOP	A 種	※C 種・A 種・B 種
	DP	1 回目 C 種 2,3 回目 D 種	A 種(RA)
		E 種	・B 種(RB)・C 種(RC)
	EP-G	※B 種(水系)・A 種	※C 種・A 種・B 種

亜鉛めっき鋼面

(7.4 節)

下地面等		錆止め塗料の種類	工程の種類
鋼製建具等 (新規塗装)	SOP	※A 種・B 種	※A 種・B 種・C 種
	DP	B 種	
	EP-G	C 種	※A 種・B 種・C 種
上記以外 (新規塗装)	SOP	※A 種・B 種	※B 種・A 種・C 種
	DP	B 種	(表 7.4.6)
	EP-G	C 種	※B 種・A 種・C 種
塗替え	SOP	※A 種・B 種	※C 種(RB) ・A 種(RA)・B 種(RA)
	DP	B 種	(表 7.4.6)
	EP-G	C 種	※C 種(RB) ・A 種(RA)・B 種(RA)

05

塗装

(7.5 節)(7.8 節)(7.9 節)(7.10 節)

塗装			塗り種別
・SOP	木部(新規塗装)	屋外	※A 種・B 種・C 種
		屋内	※B 種・A 種・C 種
	木部(塗替え)		※B 種・A 種・C 種
	鉄鋼面		※B 種・A 種・C 種
	亜鉛めっき鋼面(新規塗装)		※B 種・A 種・C 種
	亜鉛めっき鋼面 (塗替え)	鋼製建具	※A 種・B 種・C 種
		上記以外	※B 種・A 種・C 種
	DP	鉄鋼面	
亜鉛めっき鋼面		(表 7.8.2)	
コンクリート面、押出成形セメント板面		・A-1 種・A-2 種 ・B-1 種・B-2 種 ・C-1 種・C-2 種	
・EP-G	コンクリート面、モルタル面等		※B 種・A 種・C 種
	木部(新規塗装)		※A 種・B 種・C 種
	木部(塗替え)		※B 種・A 種・C 種
	鉄鋼面(屋内)		※B 種・A 種・C 種
	亜鉛めっき鋼面		※A 種・B 種
・EP			※B 種・A 種・C 種

DP 上塗り塗料の等級 鉄鋼面(・1 級・2 級・3 級)

亜鉛めっき鋼面(・1 級・2 級・3 級)

EP-G,EP 塗替えの場合のしみ止め(・)

・水性ウレタンア-塗り

(標18.11 節準用)

使用部位	塗り種別	素地ごしらせ
・床	※4 回塗り サンダー掛け5 回	※B 種・A 種
・一般木部	※3 回塗り・2 回塗り	※B 種・A 種

塗料等のホルムアルデヒド放散量等は 1 章共通事項 21 揮発性有機化合物対策による。